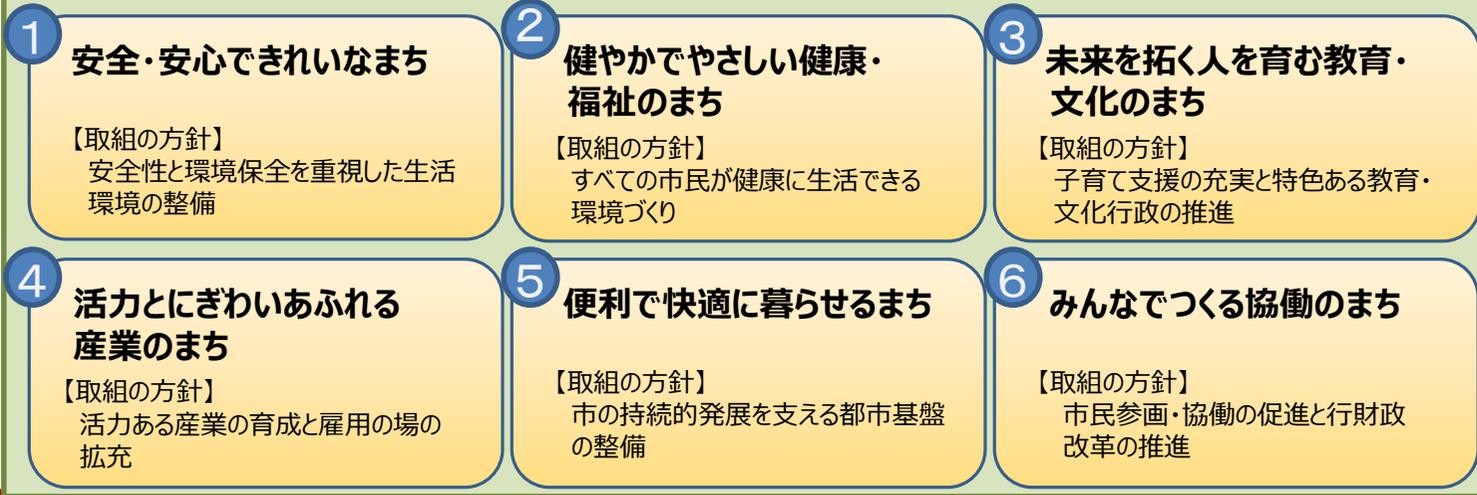


令和5年度 伊達市行政経営方針

- 新たな「伊達市第3次総合計画」の将来像～人と緑と歴史が結び合う ひかり輝く田園空間・伊達市～の実現に向け、総合政策・複合的政策の視点に立ち、各施策における優先順位を考慮した取組により、メリハリのある施策展開を図る。
- 令和5年度の行政経営方針は、「求められる施策の推進」と「持続可能な行政経営」の2つを柱とする。
- 1つ目の柱である「求められる施策の推進」については、令和5年度が初年度となる、第3次総合計画に掲げる6つの基本目標実現のための事業や第2期伊達な地域創生戦略の基本目標を達成する事業を再構築し、推進する。
- 2つ目の柱である「持続可能な行政経営」については、令和5年度が初年度となる、伊達市行財政改革指針（第4次）に掲げる3つの行財政改革に本市全体で取り組む。

【求められる施策の推進】

「伊達市第3次総合計画」の基本目標



「第2期伊達な地域創生戦略」の基本目標

- 伊達にきてくなんしょ
【しごとをつくり、新しい人の流れをつくる】
- おらほの子育て日本一
【若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる】
- せっかくどうもない
【生きがいを持って暮らす地域共生社会をつくる】

【持続可能な行政経営】

行政のデジタル変革

- 付加価値の高いサービスの提供
- 業務プロセスの標準化・最適化
- 行政手続の電子化
- デジタル人材の育成

財政健全性の確保

- 財政シミュレーションと財政計画に基づいた財政運営
- 公共施設等の計画的な更新・統廃合・長寿命化による財政負担の軽減・平準化

職員意識改革と能力の向上

- 職員意識改革研修プログラムの構築
- 効果的かつ効率的な組織体制の整備